

名古屋アイリスロータリークラブ

RID2760 THE ROTARY CLUB OB NAGOYA IRIS
 人類に奉仕するロータリー ROTARY SERVING HUMANITY
 2016-17 年度 国際ロータリー会長 ジョンF. ジャーム

例会日:毎週水曜日 13:00~14:00
 例会場:ANA クラウンプラザ グランコートホテル名古屋
 創立:2013年6月5日
 会長:櫻井 孝充 「信頼に基く寛容と選択」



名古屋北RC・名古屋葵RC・名古屋アイリスRC
合同例会

日時:平成28年9月23日(金) 12:30~13:30
 場所:名古屋東急ホテル ルネッサンスの間

- 斉唱 奉仕の理想
- 司会 名古屋北 RC 須田益一 会員
- ビジター・ゲスト 無し
- ご挨拶 特別代表 浦野三男 会員



■ 幹事報告

- 名古屋北RC 坂 幹事
- 名古屋葵RC 小玉 幹事
- 名古屋アイリスRC 菊池幹事



■ 会長挨拶

名古屋北RC 各務 修 会長

私は、お風呂にゆったり入る時にちょっとした至福を感じ、入るのが楽しみです。いい湯加減のお風呂に10分間程浸かっていると、その夜は良く寝ることができます。そこで今日は、“何々加減”といテーマでお話いたします。

まず、加減という言葉調べてみますと、加えたり減らしたりする、と全く読んで字のごとくです。加減のついた言葉には先程の湯加減(身体にとって気持ちのよい適温の湯)、手加減(相手にとって心や身体に傷を負わせない程の力や言葉)、さじ加減(本来の意味は薬の分量を調整すること)など他にもありますが、加減の意味に相当する言葉は、適当に、程々に、偏らない、やりすぎない等があります。

すなわち、加減という言葉は加えたり減らしたりして調整をし、ちょうど良い程度のところにおさまる中庸ということだと思います。

例えば、個人と自由と権利というものを尊重しすぎると、どのようになるかと言いますと、個が尊重されすぎると公が疎かになり組織が壊れてしまい、自由が尊重されすぎると秩序が乱れます。権利が尊重されすぎるとモンスターになります。

このように、物事は加減というものが必要だと思います。

人間関係でも特に男女が結婚する時には、相手に理想・完璧を求めるのではなく、悪いところも見て、まあまあという加減も必要です。

ロータリーにおいても、お互いに加減しあう中庸な心を持つことから友情が生れてきます。

今日は加減という言葉でお話いたしました。

名古屋葵RC 加藤寛治郎 会長

本日は北、アイリスとの3ロータリークラブ合同例会を開催していただき誠にありがとうございます。今年度、こうして皆様の前で私が挨拶させていただくのも、北ロータリークラブ様は3回目アイリスロータリークラブ様は2回目となります。

早いもので今年度も約3か月が経過いたしました。初夏のころに始まりました今年度も、今ではもう秋でございます。

今年度当クラブは12年目を迎え、「個性輝く柔軟なクラブ」をテーマとして活動しております。また、今年度は名古屋名城RACの提唱主管クラブとして、より積極的に支援をしていきたいと思っております。

すでに次年度に向けて動きは始めていると思います。私も初心を忘れることなく、残り8か月間一層の精進をまいります。

今後益々の、皆様のご健康とご多幸を祈願いたしまして、会長挨拶とかえさせていただきます。

本日はありがとうございます。

名古屋アイリスRC 櫻井孝充 会長

本日は、名古屋北RC・名古屋葵RC・名古屋アイリスRC・3RC

合同例会を迎えまして大変嬉しく思います。そして、この日を心より楽しみにしておりました。それはこうして3RCが一同に集い、各ロータリアンの生の御笑顔を拝見出来るからです。また、名古屋葵RC・名古屋アイリスRC 特別代表浦野三男氏より、ご挨拶を賜れる事も1つの楽しみにしておりました。さーあ、その日がやってきました。

今年度もすでに2か月が、あっという間に過ぎてしまいました。

「信頼に基づく選択と寛容」を掲げ、我が名古屋アイリスRCは2か月経過しようとしております。今日の3RCの合同例会を期に、益々のみな様方ロータリアンの信頼が深まる事を期待し、また、より一層のご指導を賜ります様よろしくお願い申し上げます。最後に3RC合同例会開催に伴い、会場設営スタッフの皆様、特に名古屋北RCのスタッフの皆様にはこの場をお借りしまして深く御礼感謝申し上げます。ありがとうございます。

